

平成30年(2018年)7月28日(土曜日)

## 再開発問題で三島市長

## 「殺してから」発言は「やる気示せた」

三島市の豊岡武士市長は27日の定例記者会見で、三島駅前再開発を巡り反対派から事業の中止を要望された際、「私を殺してからにしてください」と発言し、出席者の前で座り込んだ自身の言動について、「不退転の決意を見せるパフォーマンスだった。やる気を示せて良かったと思っている」などと話した。

豊岡市長は、懇談の終了間際に出席者から「(事業を)絶対にやらせない」といった趣旨の声が聞こえたとし、「これ以上は口げんかになると思った」と発言に至った経緯を説明。「多少過激だったかもしれないが、政治生命を懸けた思いを伝えたかった」とした。

一部の市民から首長の言動として不適切との指摘があったとした記者の質問には「『応援する』との意見もある。受け止め方はいろいろ」と答えた。

豊岡市長は23日、複数の市民団体が市役所で事業の中止を申し入れた際、「大きなプロジェクトには人柱が必要だ。中止を言うなら、どうぞ私を殺してからにしてください」などと発言し、出席者の前で座り込んだ。